

## 地域情報通信基盤整備推進交付金事業の事後評価について

比布町では町内の情報格差解消を目的として、平成21年度に地域情報通信基盤整備推進交付金を活用して情報無線システムを整備し、地域情報無線通信サービスを開始しました。

今回、事業開始から5年を経過したことから、地域情報通信基盤整備交付要綱第8条の規定により事業評価を実施し、その内容を公表します。(裏面をご覧ください。)

比布町役場総務企画課情報管理係

地域情報通信基盤整備推進交付金事業における整備計画の事後評価

事業名		地域情報通信基盤整備推進交付金事業			
事業の概要	事業完了日	平成21年10月1日			
	総事業費	16,244千円			
	交付金額	5,414千円			
	整備対象地域	町内東園地区の一部並びに蘭留地区			
	事業の内容	<p>比布町では、中心市街地及びその周辺地域ではADSLサービスが提供されているが、蘭留地区・東園地区の一部については、NTT東日本の蘭留交換局がRT局のため、ISDNサービスしか受けられない地域となっており、中心市街地及びその周辺地域との情報格差が拡大している。当該地域の住民からは、より高速なインターネット接続ができる設備の整備に関する要望が寄せられていた。</p> <p>そこで、当該地域の情報通信格差を是正するため、比布町がFWAシステムを整備し、IRU契約により通信事業者へ設備を貸し出し、通信事業者が当該地区での無線インターネットサービスの提供を行うこととした。</p> <p>比布町役場の屋上に基地局、町営のぴっぷスキー場頂上と比布町第22行政区会館、及びJR北海道宗谷線蘭留駅付近に中継局を設置し、ADSLサービスが提供されていない区域に5GHz帯FWAシステムにより、より高速なインターネット接続サービスを提供している。</p>			
BB	サービス開始日	平成21年10月2日			
	サービス形態	公設民営(IRU)			
	契約先	ワイコム株式会社			
		整備計画時の目標		実績	
		初年度	最終	平成22年度末	平成26年度末
	整備地域の世帯数	179	179	172	156
加入世帯数	25	50	17	15	
加入率(%)	14.0	27.9	9.9	9.6	
評価及び課題	<p>【評価】 整備計画時以降の、スマートフォン、タブレット端末等、モバイル通信機器の急速な進歩と普及や、町内への光通信環境の整備普及にともない計画時の目標は達成されていない。</p> <p>【課題】 高齢者世帯を中心とする未加入世帯に向けた効果的な加入促進(パソコン利用に最適化されたウェブコンテンツの周知、インターネット講習等)が必要である。</p>				